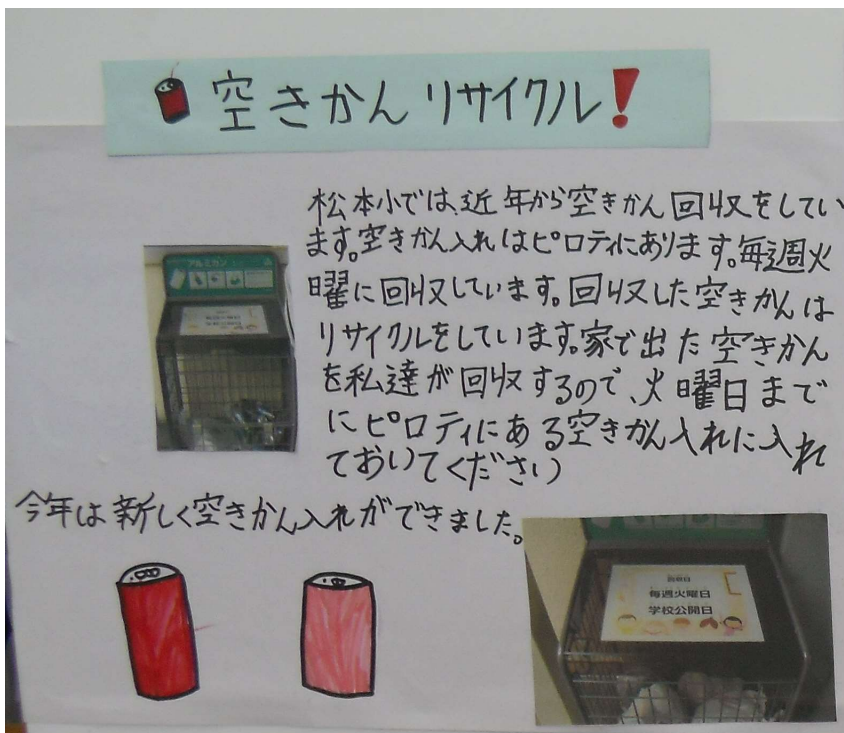


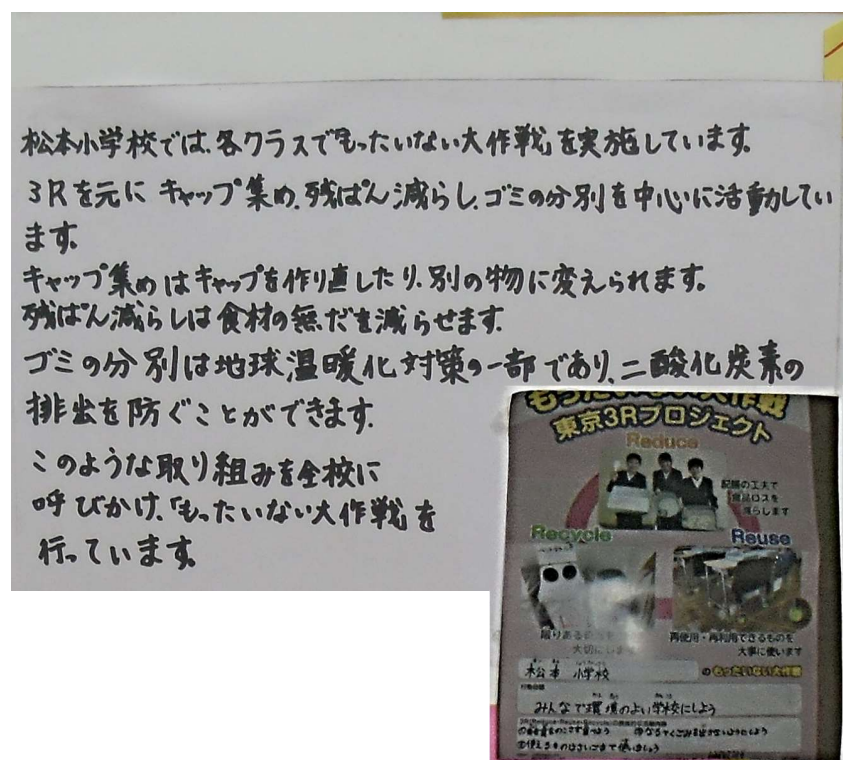
松本小学校の「もったいない運動」

松本小学校の「もったいない運動」の先導役は、児童会活動の飼育・環境委員会です。その他、日常でも教職員、児童共に協力して進めています。



アルミ缶のリサイクル推進

毎週火曜日にアルミ缶の回収を行っています。家を出たアルミ缶を学校に持ってきてもらいリサイクル業者に引き取ってもらっています。地域の方も協力してくださっています。集まった収益は、学校の環境整備のためにつかいます。



東京都3Rプロジェクト

クラスごとにもったいない大作戦を考え、3Rの観点から、給食の食べ残しゼロや、プラスチックごみの分別、使用していない照明を消す、紙資源のリサイクルなどの目標を決めて、年間を通して取り組んでいます。

松本小のリサイクル

松本小では来からキャップを持ちこみリサイクルをしています。そのキャップは色々な物になっています。



PET ボトルキャップ・紙の資源化

ペットボトルのキャップの回収を過程に呼び掛けて、リサイクル資源として引き取ってもらっています。

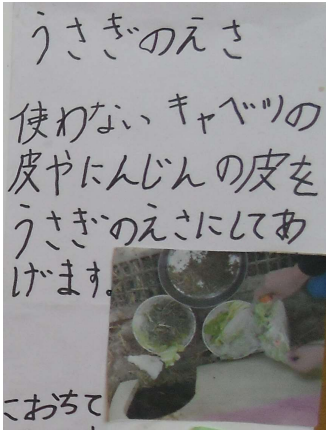
また、教室ではプリントや紙の切れ端などを資源としてまとめています。

水を資源として大切に使う

保健員会と協力をして、水道の蛇口チェックを行っています。一滴水も大切な資源です。手洗いの後にしっかりと蛇口を閉めることを学校全体に呼び掛けています。



端切れ野菜・落ち葉の再利用



おち葉
うさぎ小屋におちているおち葉を肥料などに使います。

学校で飼育しているうさぎの餌に、給食で出たニンジンの皮や野菜の切れ端を使っています。新鮮な野菜は固形飼料よりも喜んで食べています。また、飼育小屋や校庭の落ち葉をコンポストに入れて肥料として再利用しています。



使用済みインクカートリッジ回収

プリンターの使用済みインクカートリッジの回収にも力を入れています。家庭からの持参されたものとあわせて、学校で出るインクカートリッジも回収しています。

理科・社会科での SDGsに関する学習

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



5・6年では持続可能な社会を目指した SDGsの取り組みについて学習しています。
松本小学校では17のゴールのうち以下の取り組みで SDGsへの取り組みを行っています。

- ① 代表委員会のユニセフ募金
- ⑦ 日常の不要な照明をこまめに消す取り組み。
- ⑫⑮ 飼育・環境委員会のリサイクル・リユースの取り組み
- ⑰ 学校全体への呼びかけ・クラスでの3R 運動など